

## 第 17 回胆振日高ニューイヤー2m コンテスト

日時 令和 7 年 1 月 2 日(木)09:00～1 月 3 日(金)21:00 まで

参加資格 胆振日高管内居住のアマチュア無線局(個人局のみ)

使用周波数 144MHz 帯 電話(SSB, FM) C4FM/D-STAR もダイレクト交信は有効  
※JARL 制定のコンテスト周波数厳守

交信相手 日本国内のアマチュア局

呼出 ○「CQ ニューイヤーパーティー」

コンテストナンバー RS+市町名 (胆振日高管外にあつては都府県支庁名)

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○個人局の 2 波以上の電波の同時発射  
○レピータによる交信 ○インターネット回線の中継して行った交信 ○  
個人局でのゲストオペレータによる交信 ※胆振日高管内での自由な移動  
を認める。

参加部門 ○個人局電話

得点 自局が送信する市町が所属する振興局の局との完全な交信を 1 点、自局  
が送信する隣り合った振興局の局との完全な交信を 2 点、それ以外の都府  
県支庁との完全な交信を 3 点とする。JARL 登録クラブとの交信を 5 点とす  
る。

マルチ 胆振日高管内の市町、胆振日高以外の都府県支庁

総得点 得点の合計×マルチの合計

提出書類 ○JARL 制定のサマリー、ログまたは同形式のものを使用 (A4 判)  
○移動地が胆振日高振興局にまたがる場合は、振興局ごとにログを  
まとめること。 ○電子ログの提出にあつては JARL 制定様式を使  
用 ○コンテスト名称は「胆振日高ニューイヤー2m コンテスト」と  
記入

失格事項 提出書類の不備、虚偽の申告があつた場合、書類締切後の到着、その  
他 JARL コンテストに準じる

入賞 ○各種目との参加局数に応じて賞状を発行し、翌年の支部大会で表彰す  
る ○参加 5 局以下：1 位のみ 6 局から 10 局：2 位まで 10 局を超えた  
場合：3 位まで

書類提出締切 令和 7 年 1 月 31 日 23:59 のタイムスタンプまで。

書類提出先 ○〒055-0004 沙流郡日高町富川東 5-23-7 JA8PMN 小林 敏哉  
○電子ログ：ja8pmn@jarl.com

< 昨年コンテストからの変更点 >

1. 電信部門を廃止しました。参加者がここ数年いなかったこともあり整理が必要と判断しました。また、NYP と同時開催で、かつコンテストナンバーが異なりますので、CW での参加は難しいかと思えます。
2. C4FM/D-STAR などデジタル系の交信も直接の電波で交信する限り有効としました。
3. 管内の移動を自由としました。正月休みに帰省するということもありそうですので、その途中での運用もお勧めします。ただし、胆振日高以外の場合は、残念ですが、無効になります。
4. 昨年の北海道ハムフェアの反省会の中で、石狩・渡島桧山支部長と、このコンテストのことが話題となり、少しずつ協力していきましようという話になりました。将来的にどうなるかわかりませんが、今年は、コンテストの体裁を今までの局数のみで決まるようなルールから、ゲーム性の高いルールに変更しました。
5. 相手局が個人局のみでしたが、社団局も認めることにしました。ただし、社団部門はありません。

以下、コンテストログの得点について

胆振管内から送信した場合の得点

豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町・伊達市・室蘭市・登別市・白老町・苫小牧市・安平町・厚真町・むかわ町の局との交信は 1 点  
後志・石狩・空知・上川・日高振興局の局との交信は 2 点  
上記以外の都府県支庁の局とは 3 点  
JARL 登録クラブの局とは 5 点

日高管内から送信した場合の得点

日高町・平取町・新冠町・新ひだか町・浦河町・様似町・えりも町の局との交信は 1 点  
胆振・上川・十勝振興局の局との交信は 2 点  
上記以外の都府県支庁の局とは 3 点  
JARL 登録クラブの局とは 5 点

JARL 登録クラブについては、胆振日高管内に、室蘭赤十字奉仕団・登別オロフレクラブ・白老 AMC・苫小牧 AMC・えりも AMC がありますが、他の都府県支庁についても有効です。